

要 請 文

拝啓 皆様方におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2013年3月16日から、東横線と東京メトロ副都心線との相互直運転が開始されるとの公式発表がありました。この直通運転は東武東上線と西武有楽町線・池袋線まで行われることから、ダイヤ改正後は運用が複雑になり、影響が広範囲に及ぶことが予想されます。

現在東横線では特急・通勤特急・急行を対象に、平日の初電～10時までは両方向、渋谷発17時～終電は下りで女性専用車両が実施されていますが、これは関東の中で最も長い時間設定となっています。

しかし、副都心線との直通後はこの時間設定を維持するのは困難と思われます。特に夜間は始発駅である東武東上線川越市駅や西武池袋線飯能駅から副都心線直通列車に限り女性専用車両を実施するという現象が発生します。

ほとんどの利用客が女性専用車両は痴漢対策であると認識していますが、ラッシュと逆方向の区間や特定の運用限定で導入するというのは単なる運用の都合でしかなく、明らかに痴漢対策ではありません。

また、途中駅（和光市駅・小竹向原駅・池袋駅・渋谷駅等）から女性専用車両を実施すると、鉄道会社社員・警備員・女性客らがこれまで乗車していた男性客に理不尽な移動を求めることによってトラブルの原因となります。そのため、現在は途中駅から女性専用車両を実施している路線はありません。

国土交通省は「現在、各鉄道会社で導入されている女性専用車両については、あくまでも利用者のご理解と任意のご協力のもとに行われているものであり、法的な根拠はありません。強制的に降車させるような行為は不適切と判断されることから、そのような事実があれば指導して参りたい」という見解を出されています。また、御社の「旅客営業規則」に女性専用車両に関する記載は一切ないため、特定の車両に乗車している一般男性に対して、他の車両への移動を求めることはできません。

以上のことから、2013年3月16日のダイヤ改正以降、東横線において夜間及び朝の下りの女性専用車両の実施を取りやめるよう要請します。

敬具